

『教育に関する県民意識調査』

平成8年2月

【おねがい】

このたび、宮城県教育委員会では、県内3,000人の方を対象に、教育に関する県民意識について調査をすることになりました。お忙しいところ突然で大変恐縮ですが、御協力いただきますようお願い申し上げます。

満20歳以上の県民の中から無作為に選ばせていただいた結果、あなた様をお願いすることとなった次第です。また、お答えいただきました内容につきましては、全体の傾向を数字で分析することを目的としておりますので、個人的にご迷惑をおかけするようなことは絶対にございませぬ。

今回の調査の結果は、今後の本県の教育行政の基礎資料にさせていただきたいと考えておりますので、この旨をご理解下さいますして、よろしくご協力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

宮城県教育庁総務課

ご記入にあたっての注意事項

- ◎ この調査票のご記入は、封筒の宛名の方ご本人でお願いします。
- ◎ 回答はそれぞれの質問の指示にしたがって、直接調査票のあてはまる番号を○で囲んで下さい。
- ◎ 「その他」に回答した場合は、() 内に具体的にそのお答えをご記入下さい。
- ◎ 選択肢の中に当てはまるものがなければ余白にご記入下さい。

*ご記入していただきました調査票は、同封の返送用の封筒に入れ、2月19日(月)までに投函して下さい。(切手を貼る必要はございません。)

〈この調査は、宮城県教育委員会が下記の者に委託して実施するものです。お問い合わせがございましたら、下記へご連絡下さい。〉

【委託先】

社団法人 新情報センター 東北支社
仙台市青葉区本町1-3-9
電話 022-261-6482

子どもたちの現在と未来

(回答肢の前または後にある数字は回答者総数を100%としたときの回答比率)

(現在の子どもたちの姿)

問1-1 最近の子どもには、生活体験や自然体験が不足しているという見方がありますが、あなたはこのことについてどう思いますか。

55.9	そう思う	6.5	あまりそうは思わない
35.3	ある程度そう思う	1.5	そうは思わない
		0.8	無回答

問1-2 (問1-1で1、2を答えた方に) 不足していると思われる要因は何だと思えますか。次の中から2つまであげてください。

30.8	都市化が進み自然がなくなったこと		
34.1	核家族化・少子化のため子どもが家に閉じこもるようになったこと		
26.4	塾通いが増えたこと		
26.7	受験競争が激しくなり自由な時間がなくなったこと		
58.8	ファミコンなどゲーム機器の普及で人との接触が減ってきたこと		
7.9	部活動の時間が増えるなど学校にいる時間が長くなったこと		
3.3	その他		
0.7	無回答		(回答計= 188.8)

(21世紀を担う子どもたち)

問2 あなたは、これから21世紀を担う子どもたちが育っていく上で、特にどのようなことが重視されるべきだと思いますか。次の中から3つまであげてください。

52.5	健康で身体が丈夫なこと		
13.6	社会の役に立とうとする使命感を持つこと		
10.1	豊富な知識や技能を身につけること		
41.1	物事に適切に対処できる判断力を身につけること		
11.1	新たに物事をつくりだす意欲や力を身につけること		
18.6	自ら進んで学ぼうとする意欲を身につけること		
44.4	他人の立場を理解し尊重できること		
53.2	物事の善し悪しを正しく判断できること		
19.4	美しいもの、清らかなものに感動できること		
12.3	常に自己を振り返り、生き方を考えるゆとりを持つこと		
12.6	礼儀正しいこと		
1.4	その他		
0.2	無回答		(回答計= 290.5)

学校教育への評価

(幼稚園の教育)

問3 あなたは、幼稚園の教育の現状についてどう思いますか。

12.5	満足している	4.8	不満である
39.3	ほぼ満足している	29.5	どちらともいえない
10.5	やや不満である	3.4	無回答

問4 あなたは、幼稚園の教育では、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。次の中から2つまであげてください。

60.0	遊びを中心とした多様な経験を積ませる	
2.4	文字や数字を教えるなど知的な教育を行う	
33.3	きちんとした「しつけ」をする	
18.1	個性や適性を伸ばす	
26.8	道徳心や社会性を育てる	
16.6	体力を高め、たくましさを養う	
34.7	情操・感性や創造力を育てる	
1.1	その他	
0.6	無回答	(回答計 = 193.7)

(小・中学校の教育)

問5-1 あなたは、小学校・中学校の教育の現状についてどう思いますか。小学校と中学校とに分けてお答え下さい。

	〈小学校〉	〈中学校〉
満足している	9.7	3.9
ほぼ満足している	34.2	18.6
やや不満である	28.1	33.8
不満である	8.7	21.1
どちらともいえない	16.6	18.8
無回答	2.7	3.7

問5-2 (問5-1で3、4と答えた方に) あなたが小・中学校の教育について不満に感じていることを、小学校と中学校とに分けて次の中から3つまであげてください。

	〈小学校〉	〈中学校〉
基礎学力が身につけていない児童生徒が多い	23.1	18.8
基本的な生活習慣が身につけていない(忍耐、時間管理、言葉遣いなど)	61.2	51.4
道徳教育が十分に行われていない	47.2	38.1
児童生徒の健全育成が十分でない(いじめ、非行など)	49.8	65.4
小学校と中学校の連携が十分でない	10.6	7.1
進路指導が十分に行われていない	2.3	11.4
教員と児童生徒の人間関係がよくない	30.8	45.8
家庭や地域との連絡・交流などの連携が十分でない	25.2	19.4
学校の施設・設備が整っていない	7.2	4.7
その他	7.5	7.1
無回答	0.5	0.9
(回答計)	(265.5)	(270.2)

(高等学校の教育)

問6-1 あなたは、高等学校の教育の現状についてどう思いますか。

- 4.2 満足している
- 23.8 ほぼ満足している
- 33.0 やや不満である
- 14.5 不満である
- 20.1 どちらともいえない
- 4.4 無回答

問6-2 (問6-1で3、4と答えた方に) あなたが高等学校の教育について不満に感じていることを、次の中から3つまであげて下さい。

- 48.2 非行が目立つなど、生徒の健全育成が行われていない
- 47.6 道徳教育が十分行われていない
- 13.5 進路指導が十分に行われていない
- 9.2 学習指導が十分に行われていない
- 30.8 進学指導に偏りすぎている
- 37.0 教員と生徒の人間関係がうまくいかない
- 10.0 校則が厳しすぎる
- 18.9 教育費の負担が多い
- 12.4 職業教育が十分行われていない
- 19.6 家庭や地域との連絡・交流などの連携が十分でない
- 4.4 部活動やクラブ活動の指導が十分行われていない
- 4.6 男女別学の学校がある
- 4.9 学校の施設・設備が整っていない
- 5.0 その他 ()
- 0.6 無回答

(回答計 = 266.8)

問7 宮城県の現役高校生の大学(短大を含む)進学率は、平成7年3月時点で全国47都道府県中45位という水準にあります。あなたはこのことについてどう思いますか。次の中から1つあげて下さい。

- 20.5 高校において、個々の生徒の進路目標達成のための指導は重要であり、その一環として進学指導にもっと努力すべきである
- 47.4 進路指導は、生徒の自由意思を尊重すべきで、その結果進学率が低い水準にあっても仕方がない
- 24.2 進路指導や進学指導について、他の県と数字上の結果を比較するのは意味がない
- 2.4 進路指導や進学指導はそれほど重要だと思わない
- 2.3 その他
- 3.2 無回答

(障害児教育)

問8 あなたは、障害児教育の在り方についてどう思いますか。次の中から1つあげてください。

- 15.1 なるべく普通学校の中で一般の子どもと一緒に教育することが望ましい
- 19.1 必要な設備やスタッフの整った専門の学校（特殊教育諸学校）で教育することが望ましい
- 25.7 どのような教育が適切かは障害の種別や程度によって異なるので、医師等の専門家の判断によるべきである
- 38.0 学校の選択は保護者や本人の意思を第一に尊重すべきである
- 0.6 その他
- 1.5 無回答

学校教育での問題現象

問9 子どもの不登校が問題になっていますが、あなたは、不登校の原因や背景は主にどこにあると思いますか。次の中から2つまであげてください。

- 59.9 友人関係をめぐる問題
 - 16.0 教員との関係をめぐる問題
 - 10.7 学業の不振
 - 2.8 クラブ活動、部活動などへの不適應
 - 3.2 学校の規則、きまりなどをめぐる問題
 - 57.0 集団の中で円滑な人間関係を形成する能力の不足
 - 12.3 家庭の生活環境の急激な変化
 - 22.7 親子関係等家庭内の問題
 - 2.9 その他
 - 1.6 無回答
- (回答計= 189.1)

問10 学校でのいじめが大きな問題として取り上げられていますが、あなたは、いじめの原因や背景は主にどこにあると思いますか。次の中から2つまであげてください。

- 23.5 家庭の教育力の不足
 - 69.2 他人への思いやり、弱者へのいたわりなど心の大切さを見失いがちな社会的風潮
 - 19.3 テレビ、雑誌等のマスメディアや青少年をとりまく有害環境の及ぼす影響
 - 7.6 地域社会における連帯感の欠如など社会環境の急激な変化
 - 16.3 学校における教員の指導力不足
 - 6.1 過度の受験競争によるストレス
 - 10.8 異質なものを排除しようとする社会傾向
 - 37.6 自制心や我慢する力の弱い子どもの増加
 - 2.1 その他
 - 1.1 無回答
- (回答計=193.5)

問11 あなたは、子どもが学習塾に通うことについてどう考えますか。次の中から1つあげてください。

- 14.4 勉強は学校で行うべきであり、通わせるべきではない
- 15.3 学校の授業を補うためには、通わせるのもやむを得ない
- 13.9 受験勉強は、学校では限界があり、通わせるのもやむを得ない
- 53.4 本人の意思に任せるべきである
- 1.5 その他
- 1.6 無回答

学校教育の在り方

(望ましい教員像)

問12 あなたが望ましいと思う教員はどのような教員ですか。小学校・中学校・高校に分けて、それぞれ次の中から3つまであげて下さい。

	〈小学校〉	〈中学校〉	〈高 校〉
深い専門的知識や技術を持つ教員	2.3	8.9	57.3
子どもによくわかる教え方をする教員	68.5	36.9	18.2
子どもの立場になって考える教員	28.3	34.9	17.4
明るく子どもと接する教員	36.4	10.1	5.3
公平に子どもと接する教員	49.2	36.6	20.8
子どもの個性を伸ばす教員	26.8	30.1	31.3
子どもをきびしく指導できる教員	9.9	23.6	17.8
子どもの適性を正しく把握できる教員	24.0	35.6	42.5
何でも気軽に相談できる教員	20.8	46.5	39.3
学校だけでなく、地域活動や社会活動でも指導者にな ってくれる教員	8.3	10.1	16.8
その他	0.6	0.6	0.7
無回答	1.6	2.4	3.2
(回答計)	(276.6)	(276.3)	(270.6)

(教育行政への要望)

問13 あなたは、教育に関して、行政(県や市町村)でこれから特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。次の中から2つまであげて下さい。

10.1 学校の施設や設備を整備する	
41.5 教員の資質を向上させる	
43.1 教員がゆとりを持って子どもと接することができるよう十分な数の教員を確保する	
21.3 社会の変化やニーズに合わせて教育内容を改善する	
21.1 学校と家庭や地域とのつながりを深める	
15.1 学科・コースの新設、再編などの魅力ある高校づくりを進める	
15.9 保護者の教育費の負担を軽減する	
17.8 高校入試のあり方を改善する	
5.0 私立学校への助成を増やす	
1.9 その他	
1.4 無回答	(回答計= 194.3)

問14 あなたがこれからの学校の施設・設備の在り方として重要と思うことは何ですか。次の中から2つまであげて下さい。

- 6.6 地域のシンボルとしてふさわしいような特色ある外観を備えるべき
- 45.7 身体の不自由な者にとって使いやすい施設とすべき
- 24.2 空き教室など学校の使用していない部分は、積極的に一般の者が利用できるようにすべき
- 35.8 学校に公民館や図書館やコミュニティセンターを併設するなど、地域の交流拠点として整備すべき
- 13.9 生涯学習の必要性が言われているので、もっと大人が使えるような高度の内容の器材や図書を備えるべき
- 43.1 学校はあくまで教育のためにあるのだから、教育に必要な施設・設備にとどめるべき
- 3.1 その他
- 3.1 無回答

(回答計 = 175.3)

家庭や地域での教育の在り方

(家庭教育)

問15-1 最近では家庭でのしつけや人格の教育が不足しているという見方がありますが、あなたはこのことについてどう思いますか。

- 40.3 全くそのとおりだと思う
- 48.7 ある程度そう思う
- 5.7 あまりそう思わない
- 0.7 全くそうは思わない
- 3.3 どちらともいえない
- 1.4 無回答

問15-2 (問15-1で1、2と答えた方に) 家庭の教育力を低下させている原因は何だと思えますか。次の中から2つまであげて下さい。

- 38.7 子どもの学業成績だけに目を向ける親の姿勢
- 39.2 親子の対話不足
- 20.5 親子がともに行動する機会の不足
- 24.4 学校や外部の教育機関に対するしつけの依存
- 14.0 子どものしつけや教育に自信をなくした親の増加
- 22.1 テレビや雑誌などマスメディアの影響
- 15.1 家族内の相互無関心傾向
- 6.5 兄弟姉妹の間で励まし競い合う機会の不足
- 10.8 親に対する子どもの信頼感の低下
- 2.8 その他
- 0.5 無回答

(回答計 = 194.8)

(学校と家庭・地域の連携)

問16 あなたは、学校と家庭や地域社会が協力体制を強めるには、どのようなことが重要だと思いますか。次の中から2つまであげて下さい。

- 46.5 日ごろ機会あるごとに学校と保護者が話し合いをする
- 23.4 学校通信やPTA広報をもっと活用する
- 29.7 PTAの会合等には父親も積極的に参加する
- 55.3 保護者が日ごろから気軽に訪問できる学校体制にする
- 25.9 運動会や文化祭などの学校行事に保護者が積極的に参加する
- 2.8 その他
- 2.0 無回答

(回答計= 185.5)

(地域社会の中での子どもの育成)

問17 あなたは、地域社会の一員として子どもの育成にどのように関わっていけばよいと思いますか。次の中から2つまであげて下さい。

- 20.7 校庭や通学路の清掃など、子どもたちの学習環境を良くするための奉仕活動を行う
- 21.6 自分の得意分野を生かして部活動などの指導を行う
- 27.1 運動会や文化祭などの学校行事に積極的に参加する
- 52.9 子どもたちの非行防止や公德心の育成に協力する
- 21.7 地域の伝統・文化を子どもたちに伝承する
- 23.4 子どもたちが行う地域行事の世話役をつとめる
- 2.8 特に関わる必要はない
- 2.7 その他
- 2.8 無回答

(回答計= 175.7)

(子どもの健全育成)

問18 あなたは、子どもの健全育成を図るために、どのようなことを行政に望みますか。次の中から2つまであげて下さい。

- 46.0 悩みを持つ親や青少年のための教育相談を充実する
- 42.9 青少年の社会体験や自然体験の機会を多くする
- 18.4 遊び場、児童館、青年の家などの施設や設備を充実する
- 19.1 住民参加による地域ぐるみの育成活動を支援する
- 23.5 青少年にとって好ましくない環境への規制を強化する
- 9.3 青少年の健全育成の学習会や講演会などの啓発活動を積極的に行う
- 27.6 家族ぐるみで参加できるような行事を充実させる
- 1.2 その他
- 1.8 無回答

(回答計= 189.8)

学校・家庭・地域社会の役割

問19 今の学校は、子どもも教師もゆとりがないという意見がありますが、子どもの教育で今後学校よりも主に家庭や地域社会が受け持った方がいいと考えられるものを、次の中から3つまであげて下さい。

- 77.9 基本的な生活習慣を身につけさせること
- 37.1 人格や人生観の形成
- 7.1 進学・就職などの進路指導
- 4.8 部活動
- 46.7 自然体験・社会体験的な行事
- 19.5 学校外の機関等が主催するスポーツ大会や各種コンクールへの参加・協力
- 5.2 文化祭・運動会などの学校行事
- 12.5 健康診断や予防接種など児童・生徒の健康管理
- 48.6 生活の乱れや非行などへの対応
- 1.1 その他
- 2.6 無回答

(回答計 = 263.0)

宮城県の特徴を生かした教育

問20 あなたは、小・中学校や高等学校での教育に宮城県の特徴をどのように生かしていけばよいと思いますか。次の中から2つまであげて下さい。

- 29.5 本県に数多く立地している大学や民間研究機関の人材や研究成果などを積極的に活用し、科学的素養の育成に力を入れる
- 26.9 空港の整備などにより外国との交流の機会が急速に増えていることに対応して、国際理解教育を進める
- 24.0 本県経済の基盤である農林水産業や商工業の振興のため、職業教育を充実する
- 42.2 恵まれた自然と共生していくために環境教育に力を注ぐ
- 11.7 平成13年の国民体育大会の開催など県民のスポーツに対する関心の高まりに対応して、スポーツ活動を充実する
- 50.3 心豊かな県民性を生かし、福祉への関心を高めるよう努める
- 1.3 その他 ()
- 3.1 無回答

(回答計 = 188.9)

フェースシート

F1 あなたの性別をお答え下さい。

43.1	55.6	1.3
男	女	無回答

F2 あなたの年齢をお答え下さい。

11.9	20～29歳	18.3	50～59歳
18.6	30～39歳	16.5	60～69歳
25.5	40～49歳	8.7	70歳以上
		0.5	無回答

F3 あなたの住んでいるところをお答え下さい。

(1) 地域はどこですか。

9.2	白石市、角田市、刈田郡、柴田郡、伊具郡
6.3	名取市、岩沼市、亶理郡
11.5	塩竈市、多賀城市、宮城郡、黒川郡
9.5	古川市、加美郡、志田郡、玉造郡、遠田郡
4.0	栗原郡
3.8	登米郡
9.5	石巻市、桃生郡、牡鹿郡
4.9	気仙沼市、本吉郡
40.9	仙台市
0.5	無回答

(2) 市・その他に分けるとどれに入りますか。

40.9	仙台市
22.1	仙台市以外の市
32.9	その他(町村)
4.1	無回答

F4 あなたの職業をお答え下さい。

9.2	農・林・漁業
28.5	会社、工場、商店等の勤め人(パートを除く)
8.7	公務員、教職員、団体職員
8.2	会社、工場、商店等の経営
1.3	弁護士、医者、作家などの自由業
20.7	家事専業
10.0	家事兼業(パート)
2.2	その他の職業
9.7	職についていない人、学生
1.5	無回答

F5 あなたのご家族の中に就職されていないお子様がいらっしゃいますか。

49.3	48.6	2.1
いる	いない	無回答

F6 (F5で「1 いる」と答えた方におたずねします) そのお子様は次のうちどれに該当しますか。
該当するものにもいくつでも○をつけて下さい。

32.4	小学校入学前の幼児	
41.2	小学生	
26.4	中学生	
25.0	高校生	
12.2	大学生	
5.1	専門学校生	
5.6	その他(大学受験準備等)	
2.0	無回答	(回答計 = 149.8)

F7 あなたは、宮城県に通算何年住んでいますか。

8.0	{	1年未満	7.2	10～20年未満
		1～5年未満	83.5	20年以上
		5～10年未満	1.4	無回答

F8 あなたは、宮城県外に2年以上住んだことがありますか。

42.8	54.7	2.5
あ	な	無回答
る	い	

F9 (F8で「1 ある」と答えた方に) 住んだ地域はどこですか。

39.0	51.7	20.0	0.7
東北地方	関東地方	その他	無回答
(回答計 = 111.4)			

どうもありがとうございました。

